

令和8年度 栄区 運営方針

I 基本目標

令和8年度は、現在策定を進めている、「市民の実感」を最上位目標とした、「横浜市中期計画2026-2029」※1の初年度です。市民の皆様の暮らしの意識や状態を定期的に把握、検証しながら、地域の皆様と一緒に40周年を祝い、誰もが“つながり”を実感し、住み続けたい魅力ある栄区を目指す取組を推進することにより、「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」、そして、「明日をひらく都市」の実現につなげます。

※1 令和8年5月原案発表

II 目標達成に向けた施策

栄区では、中期計画※1を踏まえ、次の取組を推進します。

未来を育む 住みたい・住み続けたいまち さかえ ～ 人がつながり 地域がつながる ～

日々の備えと対策で、災害に強く安全なまち

こどもから高齢者まで、誰もがいきいきと生活できるまち

誰もが自分らしく活躍し、地域で共に支えあうまち

地域の特色を生かし、住みたい・住み続けたいと感じるまち

環境と共生し、魅力ある豊かな緑を守り育てるまち



「GREEN×EXPO 2027」の成功に向けた機運醸成の取組

- ・カウントダウンイベント(半年前イベント・直前イベント)の実施
- ・機運醸成ワークショップ・講座等の実施
- ・区民利用施設に設置しているPRブースや保育・教育施設での花の種配布
- ・本郷台駅前にて新技術(ボタニカルライト)を活用したPR
- ・歩道橋(大船駅笠間口・笠間町)への横断幕の掲出 等



III 目標達成に向けた組織運営

01 暮らしつづけたい想いに寄り添う区役所づくり

- ・お客様の気持ちに寄り添う親切、丁寧な対応
- ・「区民目線」と「データ」に基づいた「スピード感」を持った施策展開
- ・地域とのつながりを深め、地域支援機能の充実を図るとともに、区民の皆様や各種団体等との連携・協働による地域課題の解決

02 チーム力の発揮・区一丸となった基本的な行政運営

- ・区民生活の基盤となる戸籍、税務、保険年金、子育て・高齢者・障害者支援、生活支援、生活衛生等において、適正・公平かつ正確な行政サービスの提供
- ・区民の皆様が安心して生活できるよう、インフラ施設(道路、河川、下水道・水路、公園・緑地等)の日常の点検や、修繕等による適切な維持管理
- ・発災時の迅速な対応に向けた、区役所としての災害への日々の備え



区民生活の基盤となる業務



生活インフラの維持管理

03 個々の職員の能力・役割発揮の最大化と成長実感

- ・職位を問わず議論でき、柔軟な発想をもってチャレンジできる職場づくりにより、成長実感を喚起し、職員の意欲と能力を最大化
- ・DXの推進による業務効率の向上
- ・男女共同参画やワークライフバランスの推進

【参考】主な事業・取組

01 日々の備えと対策で、災害に強く安全なまち

地域の安全対策事業

区役所、警察、学校などの関連行政機関、地域が協力して、**特殊詐欺被害防止をはじめとした防犯活動や交通事故防止対策**として、**犯罪発生情報の提供や啓発活動**を通して、**区民総ぐるみで防犯や交通安全への意識向上**を図ります。

地域防災拠点支援事業

区内20か所の地域防災拠点(震災時避難場所)の運営や訓練等に関する課題解決のため、**避難所運営を模擬体験するHUG(避難所運営ゲーム)体験会の開催**や、**地域特性を活かした地域防災拠点区域検討事業**を実施し、**地域の方々による地域防災拠点の運営力と対応力の向上**を支援します。

区本部機能/災害時医療提供体制の強化

実践的な本部運営訓練を行い、**栄区災害対策本部の災害対応力を強化**します。
また、**医師会、歯科医師会、薬剤師会、Yナース**等関係機関と連携し、**災害時においても区民の皆様へ医療を提供**できるよう、**訓練等**を実施します。



防犯パトロール



防犯カメラ・防犯灯



災害対策本部訓練



地域防災拠点訓練

02 こどもから高齢者まで、誰もがいきいきと生活できるまち

妊産婦・父親交流事業(ハピママ・ハピパパサロン)

令和7年度に引き続き、子育てに関する不安を抱えやすい妊産婦同士の交流の場としてハピママサロンを開催します。令和7年度に参加いただいた方の声をもとに、令和8年度から新たに父親同士の交流の場としてハピパパサロンを開催します。また両親で子育てに関する知識を学ぶ講演会を実施します。

乳幼児健診わくわくあんしん事業

乳幼児健診の会場について、乳幼児が「わくわく」楽しむことができ、保護者が「あんしん」して健診を受けられるよう、レイアウト改善やイラスト等を使用した装飾を実施し、育児に関する不安や悩みを気軽に相談できる空間づくりに取り組みます。

保育・教育施設花いっぱい事業

こどもたちの自然への関心や情操を育むとともに、横浜グリーンエクスポへの関心を高めるため、**保育・教育施設に花の種やプランター**などを配付し、各施設にて園児が花を育て、**育てた花を題材に作品等**を制作・展示します。

がん対策プロモーション事業

栄区民の健康課題である乳がん予防、検診受診による早期発見・治療の必要性を啓発するため、**デジタルサイネージ**等により「意識を変え、行動を促すメッセージ」を伝えるプロモーションを実施します。

高齢者のICT利活用支援事業

デジタル社会においても、高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、研修を通じてICT利活用をサポートするボランティアを養成します。また、ボランティアが活動する**スマホ相談会**等を開催します。



ハピパパサロン



スマホ相談会

【参考】主な事業・取組

03 誰もが自分らしく活躍し、地域で共に支えあうまち

地域福祉保健計画推進事業

誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域社会の実現を目指し、福祉・保健を中心とした地域課題の解決に取り組みます。

身近な地域での支え合いの仕組みづくりを進めるため、第5期栄区地域福祉保健計画「さかえ・つながるプラン」の推進を図ります。

また、こども向けリーフレットを作成し幅広い年齢層への啓発を進めます。

自治会町内会活動推進事業

地域の課題解決を行う自治会町内会活動のより一層の推進を支援し、日々の活動・業務の効率化を図るため、デジタル化を学ぶ研修会の実施や、自治会町内会ポータル等の活用を支援します。

また、地域で活動する団体のイベント情報やボランティア募集情報を集めたポータルサイト「よこむすび」への登録・活用促進を行います。

快適に区役所を利用できる環境づくり

新たにスマートフォン等から来庁予約等可能な窓口発券システムを導入するとともに、こどもと保護者が安心して乳幼児健診を受診できる空間づくりを行うなど、快適な環境整備を進めます。

04 地域の特色を生かし、住みたい・住み続けたいと感じるまち

居住促進・空家対策によるまちの活性化推進事業

幅広い世代に住みたい・住み続けたいと思われるまちを目指し、Web広告やInstagram等で栄区の魅力をPRします。また、不動産の円滑な流通促進を図るため、空家未然防止セミナー・相談会を開催します。

区制40周年記念事業

区制40周年を契機に、栄区への愛着や誇り、地域のつながりや絆を深め、魅力溢れるまちづくりにつなげる取組を展開します。

青少年が主役の文化事業の実施や、サマーコンサートでの栄区賛歌オーケストラ演奏、秋の栄区民芸術祭での区民参加型の第九コンサートを開催します。また、地域や各種団体主体で企画する事業への補助を行い、区民の皆様と一緒に40周年を盛り上げます。



さかえの歴史魅力発信事業

栄区の歴史資産や文化資産を次世代に引き継ぎ、区の魅力資源として活用・発信するため、上郷深田遺跡の歴史展の実施や、「栄区郷土史ハンドブック」の改訂を行います。

05 環境と共生し、魅力ある豊かな緑を守り育てるまち

GREEN×EXPO 2027プロモーションによるさかえの魅力向上事業

区民利用施設に設置しているPRブースを活用し、季節ごとの花の紹介とともに花の種を配布することで、花や自然に誰でも気軽に触れられる機会を提供し、1,000万株の花と緑が集結する横浜グリーンエキスポに行ってみたいと思える機会を創出します。

また、植物と微生物の生命活動時に発生する電子を利用して発電する「ボタニカルライト」を本郷台駅前に設置することで、グリーン社会への興味関心を引き、横浜グリーンエキスポへの期待感を高めていきます。

横浜グリーンエキスポ



横浜グリーンエキスポは、私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマとする日本で初めての国際博覧会です。

世界中の花や緑で囲まれながら、環境にやさしい未来の暮らしを市民の皆様と一緒に考え、新しい社会の姿を横浜から世界に発信していきます。

©Expo 2027

いたち川のみどりの保全・さくら再生事業

令和7年度に引き続き、区民の皆様が親しまれているいたち川の豊かなみどり・桜並木の景観を将来に引き継いでいくため、区制40周年に合わせ、区民の皆様とともに、栄区のシンボルリバーであるいたち川のみどりの保全と桜並木の再生を進めます。

栄区を愛する皆様と目指す「再生」

特定の事業に対して寄附を募る「クラウドファンディング型ふるさと納税」を活用し、「ふるさと」として栄区を愛する皆様といたち川の再生を目指します。令和8年度は、7～9月の寄附受付を予定しています。



森の魅力づくり推進事業

デジタルマップ化したいち川散策マップを活用し、川・森・自然の魅力を再発見できるデジタルスタンプラリーを実施し、自然豊かな栄区への愛着意識を高めます。

★その他の事業・取組については、令和8年度栄区事業計画書をご覧ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/kusei/uneihoshin-yosan/yosan/2026_yosann.html

栄区に関連する主な横浜市等の事業

ハード整備等に関する事業①～⑮は左記の位置図で示しています



栄区で実施される各局の取組（ハード整備を除く）

- 1 地域公共交通サービスの導入支援(横浜市みんなのおでかけ交通事業)(道路・交通政策局)
小菅ヶ谷地区における公共交通圏域外の地域を対象に、地域公共交通の導入にかかる地域の意向確認やアンケート調査、データ等を活用した運行計画案の提案など、プッシュ型の支援を行います。
- 2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（健康福祉局）
健診、医療、介護データ等を活用し高齢者一人ひとりの健康課題に着目したフレイル対策を実施します。

ハード整備等に関する事業

- 1 横浜環状南線・横浜湘南道路の整備促進及び関連街路等の整備（道路・交通政策局）
- 2 こどもの通学路交通安全対策(西本郷小学校)（道路・交通政策局）
- 3 いたち川プロムナードの桜並木の更新等（道路・交通政策局・みどり環境局）
- 4 いたち川の樹木診断・剪定等（下水道河川局）
- 5 本郷中学校建替え工事（教育委員会事務局）
- 6 公園整備事業(小菅ヶ谷北公園)（みどり環境局）
- 7 本郷台周辺の公共施設の再配置検討（行財政局・都市整備局）
- 8 上郷ネオポリスにおける持続可能なまちづくりの検討（都市整備局）
- 9 旧栄工場跡地の有効利用に向けた検討（資源循環局）
- 10 大船緑ヶ丘ネオポリス雨水調整池貯留容量の拡大のための調査（下水道河川局）
- 11 栄第一水再生センターの耐水工事（下水道河川局）
- 12 栄第二水再生センター第4ポンプ施設整備に向けた設計（下水道河川局）
- 13 飯島地区における雨水調整池の整備（下水道河川局）
- 14 無電柱化推進事業(区役所等へのアクセス路)（道路・交通政策局）
- 15 金井第二遊水地の整備（神奈川県）